

伊藤病院だより
WINTER

Voice

2008年12月1日発行 第24号 東京都渋谷区神宮前4-3-6 伊藤病院広報誌委員会



[La Festa Mille Miglia 2008]

伊藤病院との診療連携について

大須診療所 事務長 岩橋 靖

今号より新コーナーにて、名古屋市で開業している当院の診療連携施設「大須診療所」を紹介してまいります。

大須診療所は、2004年6月に開設いたしました。伊藤病院の関連施設でございますので、そこで行われている診療は、もちろん100%が甲状腺疾患に関わるものです。

そこで今回は伊藤病院との診療連携について紹介いたします。

折に触れVoiceの誌上でも御案内してまいりましたが、大須診療所では、伊藤病院で設計された独自の電子カルテシステムを導入したことにより、伊藤病院と同一な外来診療が可能となっております。よって開設前よりも伊藤病院には東海地方より御通院されている患者様が大量いらっしゃいましたが、現在は当診療所で連続的に拝見しております。そして、その後に名古屋方面に転居された方々にも、それまでの伊藤病院における診療情報を正確に伝達し、全くぶれることのない連続診療を差し上げております。

一方、当診療所の患者様で、特殊な診療であるアイソトープ検査や治療が必要な方々にはスムーズに伊藤病院にいらして頂けるようシステムを構築しております。

「甲状腺を病む方々のために」という共通の理念のもとに運営しておりますので、スタッフの交流、共通会議も活発に成されております。そして伊藤病院・伊藤公一院長も開院以来、毎週月曜日には名古屋に移動し、外来診療に従事しております。

8月には長濱充二(伊藤病院外科部長)より、椿秀三千へと院長交代が成されましたが、椿院長も伊藤病院の診療を長きに渡って経験した優秀な甲状腺疾患専門医でございますので、どうぞご安心ください。

緻密な診療連携の実際を御理解頂き、大須診療所の受診を希望される方は、ご遠慮なく伊藤病院スタッフにお問い合わせくださいと存じます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

伊藤病院1F総合案内に当診療所への直通電話を設置しております。ご質問などございましたら、お気軽にお電話ください。

大須診療所

住所: 愛知県名古屋市中区大須3丁目30番地60号 大須301ビル4階
電話: 052-252-7305 FAX: 052-252-7308 <http://www.osu-shinryoujyo.jp/>

曜日別患者数について

伊藤病院 副院長 杉野公則

当院外来受診中の患者様には待ち時間の長さには辟易されていることと思います。以前に比して外来患者様の数は倍近くに増加し、それに対し電子カルテ導入による業務迅速化や診察室増設を行い、待ち時間の軽減に努めてまいりました。

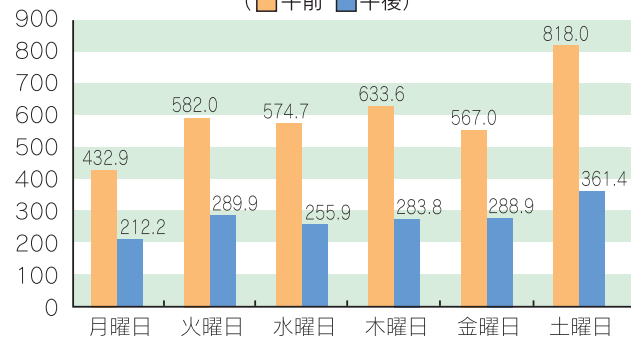
しかし、その効果も十分とはいえず未だ数時間もお待ちいただくことも稀ではありません。かねてより予約制の導入に関しては患者様からご意見を頂いております。当院には年間延べで約25万人の患者様が受診されます。この膨大な数の患者様の診療を一定の時間内で納めることは容易でないことや、常に希望する医師の診療が受けられなくなるために現在、予約制はとっておりません。

図に今年1月から8月までの曜日別の外来受診患者様の数を示します。単純に来院した患者様の総数を曜日別にみますと土曜日が飛びぬけて多く、月曜日の約2倍の患者様が受診されております。週の前半より後半に多い傾向にあります。また午前と午後では、どの曜日とも午後の2倍の患者様が午前に受診されております。この傾向は再診の方だけでなく初診の患者様でも同様でした。

各曜日の受診数に偏りがなければ、混雑の緩和につながるものと考えます。しかし、受診日は主治医の外来日に合わせて患者様が都合をつけて来院されていることと思います。一方で、いつも土曜日に受診している患者様より、「薬が切れるので月曜日に受診したら随分空いていて時間が有効に使えました」というようなお話も伺っております。

甲状腺疾患は継続的な検査や治療が必要であります。今回お示したデータを活用し、ご自分のスケジュールに合った受診方法をご検討いただくこともよろしいかと思います。診察待ち時間短縮は当院にとってかねてより重要な課題であります。各医師の外来担当日を増やすことや、さらなるITを活用することなどで今後も改善に努めてまいります。

平均来院患者数 (2008年・1月~8月)
(■午前 ■午後)



甲状腺ホルモンを分泌する細胞には、TSH(甲状腺刺激ホルモン)受容体が存在しており、脳下垂体より血液中に分泌されたTSHがやってくると、TSH受容体に結合し、甲状腺ホルモンを分泌させます。このサイクルは緻密に体内でコントロールされています。バセドウ病では、TSH受容体に結合して甲状腺ホルモンの分泌を勝手に刺激してしまう蛋白が血液中に出現するため、甲状腺ホルモンが異常に高値となります。この蛋白のことを甲状腺刺激ホルモン受容体抗体(TRAAb)と呼んでいます。TRAAbはなぜ出現するのか、まだはっきりわかっていません。今のところTRAAbを体内から除去する治療法はないため、バセドウ病の治療は内服薬、アイソトープ、手術の3種類であることは変わりありません。

TRAAbを測定することにより、バセドウ病を95%以上の確率で診断することができます。TRAAbが開発される前は、甲状腺への放射線の取

り込み検査でしか、バセドウ病を診断できなかったため、採血で正確に診断できるようになったのは大きな進歩でした。測定法についても、以前は測定感度の問題で、放射性同位元素を使った測定法(RIA法)しか臨床的には使用できませんでした。RIA法は放射線を使用するため、特殊な設備が必要であり、測定にも時間がかかります。しかし、近年、蛍光色素をもちいたECLIA法が進歩し、臨床的にも使用可能になってきており、最新の測定キットでは30分前後で結果がでるものもあります。当院ではTRAAbの測定を、平成20年9月までは院外の機関に依頼していたため、数日の期日を要しましたが、10月より院内での測定を導入いたしました。従って他の甲状腺検査と同様に診察前に検査結果を得ることができるようになり、バセドウ病も当日に診断することができるようになりました。

自動精算機のご利用方法について

会計での待ち時間を短縮するため、2005年より自動精算機を導入しております。もうお馴染みの姿ではありますが、ひさしぶりに精算機と対面すると、とまどってしまうこともあるかと思います。今回お知らせもかねて、あらためて自動精算機についてご紹介させていただきます。

カード取扱口

診察券と銀行カードを挿入、返却するところです。

レシート発行口

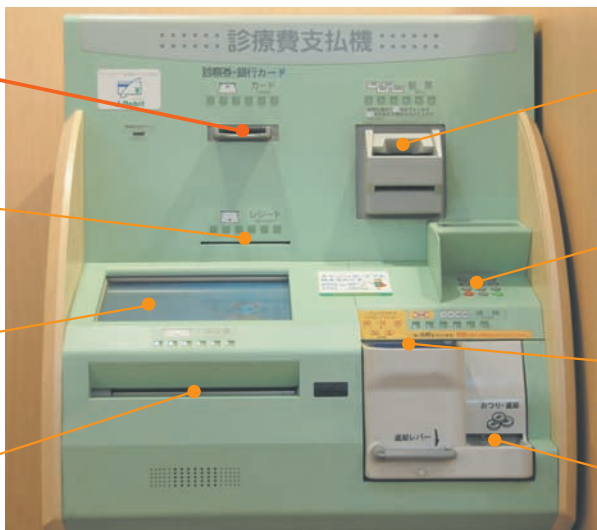
銀行カードによるお支払いを選択した場合、レシートを発行するところです。

操作表示パネル

会計の操作手順の案内を表示したりタッチパネル式で操作する画面です。

領収書発行口

診療費領収書を発行するところです。



紙幣入出金口

紙幣を挿入、返却するところです。

テンキー

銀行カードによるお支払いを選択した場合、暗証番号を入力するところです。

硬貨入金口

硬貨を投入するところです。

硬貨出金口

おつりを受け取るところです。

ご利用方法や、その他ご不明な点などございましたら、お気軽に会計係または案内係にお尋ねください。

表参道寄り道スポット

ふくい南青山291



外観



ふくい南青山291は福井県内企業の首都圏でのビジネス支援やU・Iターン就職の促進、またショールームとイベントスペースによる福井県の情報発信拠点として平成14年4月25日にオープンしました。

福井県ビジネス支援センター「ふくい南青山291」では「ふくいのもてなしリビング」をコンセプトに、魅力的な空間を演出し、健康長寿県・福井が生み出した食品類・地酒・伝統工芸品、日本一のシェアを誇るメガネなどの福井県産品を展示・販売しています。いわゆる物産館とは一味違う、お洒落で落ち着いた店内には福井県の産品が展示販売され、ゆっくりと買い物をする事が出来ます。また、『福井県の地酒味わいの会』や、『福井手打ちそば入門講座』などのイベントや、毎月第4金・土・日曜日に

には産直市が開催されています。

福井県出身の方はもちろん、福井県の事をあまり知らない方でも楽しめる寄り道スポットです。みなさん、是非足を運んでみてください！



店内

お店の方からの一言

普段の暮らしの中にさりげなく、しかし上質の魅力。
おいしくて安全な食品と、確かな品質のクラフトの数々を取り揃えております。
健康長寿の福井県の自慢の品々、ぜひお試しください！みなさまのご来館をスタッフ一同お待ちしております。



店名	ふくい南青山291	
住所	〒107-0062 東京都港区南青山5-4-41 グラッセリア青山内	
電話	03-5778-0291	
HPアドレス	http://fukui.291.ma.jp/	
営業時間	11:00~19:00	
定休日	無休(年末年始を除く)	
アクセス	東京メトロ千代田線・銀座線・半蔵門線「表参道駅」B3出口より徒歩3分	



日本料理『しろう』



日本料理『しろう』は表参道・神宮前にありながら和風の古民家の佇まいで日本の古き良き時代を存分に感じることのできる趣あるお店です。

店内に入るとすべてに木のぬくもりを感じ、どこか暖かく懐かしい気持ちになります。

食材は厳選された新鮮な旬の食材を瀬戸内から仕入れ、四季折々のお料理をいただくことができます。お料理はアンティークの器に盛り付けられ、視覚、味覚とも楽しめます。

ランチメニューは、十割そば(天ぷらせいろ・鴨せいろ他)をはじめ旬の焼き魚定食など約10種類ほどあり、値段は800円~となっています。また、お昼にも会席料理コースがあり、旬の食材をじっくりいただけます。

ディナーメニューは、会席料理を中心としたお食事となります。個室もありますので、少人数やグループで雰囲気を楽しみながら食事を楽しむのも素敵ですね。

和風建築や調度品に触れながら美味しい料理で癒され、和んでみませんか…。



外観



店内

おすすめメニュー

- 天ぷらせいろ(写真) 2,000円
- 銀鯉西京焼定食 1,500円
- せいろ 800円

お店 DATA

店名 日本料理『しろう』
 住所 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前3-5-1
 電話 03-5414-2311
 HPアドレス <http://www.shiro-tokyo.jp>
 営業時間 昼 11:30~15:00 (LO14:30)
 夜 18:00~23:00 (LO22:00)
 定休日 日曜日
 アクセス 表参道駅A2出口より徒歩5分

お店の方から一言

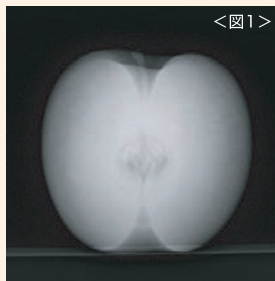
味はもちろんのこと、より健康で、より安全な食材を使用しております。魚は天然もの、お米は新潟産コシヒカリ、蕎麦は毎朝打つ十割蕎麦で、うどんも手打ちでっております。

放射線のお話

7回目 影からコンピューター画像へ(その2)

今回もリンゴを用いてCT画像のお話をします。

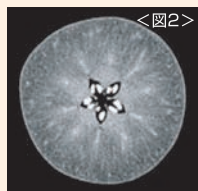
まずこの図1はリンゴをX線撮影したものです。やはり概観を把握するにはいいのですが、第4回でお話したように種の重なり合いや奥行き表現は難しくなります。そこで精密な内部構造を把握するためにはコンピューターを用いて断層画像を作成するCTでの撮影が有用になります。



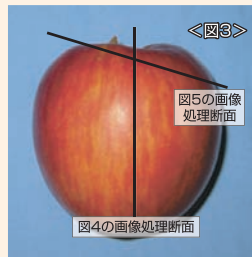
<図1>

CTの撮影方法としては、X線発生装置を1回転させて1断面を撮影する方法と連続回転させながら同時に寝台も定速に移動

させてらせん状に撮影する方法があります。(この撮影方法を「ヘリカルスキャン」といいます。)ヘリカルスキャンを行うことで、撮影時間の短縮のみならず、撮影の終始までの連続したデータを得ることが出来ます。



<図2>



<図3>

図5の画像処理断面

図4の画像処理断面

図2はリンゴの断面をヘリカルスキャンにより撮影した断面の1部です。リンゴの実と芯そして種の部分が区別され撮影されているのが観察できます。実をよく観察すると白っぽいところそして灰色のところがあります。CT画像もX線写真と同じでX線の透過量の違い

がコントラストに現れます。よって密度が高くてたくさんつまっている場所を観察するとX線が多く吸収されコントラストが出来ます。また、ヘリカルスキャンによって得られたデータをコンピューター処理することにより図3のような任意断面も観察出来ます。そして得られた画像が図4・図5です。今回掲載はしてありませんが3次元立体画像の作成も可能です。このようにCTでは精密な内部構造を把握することが出来ます。これは人体でも同様でありCTは現在の医療機器として無くてはならないものとなっています。

放射線検査技師
 村本武司



<図4>



<図5>



明治神宮 御社殿復興50年記念 「アカリウム」について

昭和20年、伊藤病院は東京大空襲により建物が焼失してしまいましたが、明治神宮もまた戦災を免れず、同年社殿が焼失しました。戦後、多くの方々のご尽力により明治神宮が復興して、今年が50周年にあたります。



明治神宮の御社殿が戦災から復興して50年にあたり、10月31日・11月1日に夜間特別参拝「アカリウム」が行われ、浄(きよ)らかな闇と光に包まれた明治神宮に多くのご参拝がありました。ちょうど50年前の昭和33年10月31日夜に戦災で焼失した御社殿が復興し、新しいお社に神様がお遷(うつ)りになる厳かなお祭りが行われました。今回は照明デザイナーとして世界的に有名な面出薫氏により明治神宮の参道や鳥居、御社殿などに照明の演出が施され、芸術的に明治神宮がライトアップされました。また原宿からの玄関口となる神宮橋に飾られたオーロラ提灯の中に伊藤病院の提灯も陳列されました。



伊藤病院 外科 鈴木章史

さて前回は心肺蘇生法についてお伝えしましたが、今回も緊急処置に関しての話題をお届け致します。

季節柄、お餅を食べる機会が多いと思いますが、おじいちゃん、あるいはうちの子がお餅を喉に詰まらせてしまった場合に、どのように対処したらよいでしょうか？

窒息の事故は、交通事故について第2位の不慮の事故死であり、年間約6000名の方が死亡しているといえます。決して頻度が少ないわけではありません。この機会に是非対処を覚えておいて、いざという時に役立ててください。

①まず、**窒息しているかの判断**をします。

世界共通のサインとして：両手で頸を鷲掴み。(図1)

「喉に何か詰まりましたか?」「声が出せませんか?」と尋ね、声が出せずにうなずくようであれば、下記に示す異物除去法を試みます。

※もし、激しく咳き込んでいる場合には、本人の努力に任せるようにします。

②周りに誰かいる場合は、**直ちに119番通報(緊急通報)**をするように依頼してから、異物除去法を試みます。一人だけの場合はすぐに以下の方法を試みて下さい。

※妊婦(明らかにおなか大きい場合)および1歳以下の乳児では別の方法を行います。(右ページ参照)

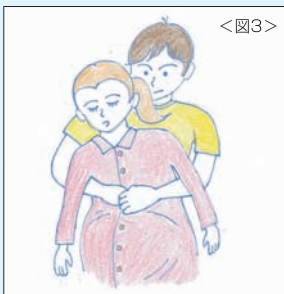
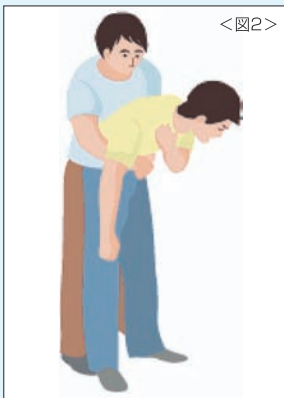
③通常は、「**腹部突き上げ法(ハイムリック法)**」(図2)を行います。

I)腕を後ろから抱えるように回します。
II)片手でこぶしを作り、その親指側を傷病者の臍より上でみぞおちの下方に当てます。

III)その上をもう一方の手で握り、すばやく手前上方に向かって圧迫するように突き上げます。

④上記のような方法を、異物が排出するか反応がなくなるまで続けます。

⑤もちろん**反応がなくなったとき**には、注意深く傷病者を横たえて、もし119番通報していなければ直ちに通報してから**心肺蘇生**(前回号を参照)開始いたします。



<妊婦の場合>

妊婦や肥満のために手がお腹にまわらないときは、「**胸部突き上げ法**」(図3)を行います。臍とみぞおちの間ではなく、**前胸部**にこぶしを持っていき、圧迫するように突き上げます。

<1歳以下の乳児の場合>

1歳以下の乳児では、手のひらで**背部叩打**(図4)を5回行い、その後、**胸部圧迫**(図5)を5回行い、異物を排出するか反応がなくなるまで、交互に続けます。

I)ひざまずいて、傷病者を自分のほうに向け側臥位(体を横向きにします)。

II)手の付け根で肩甲骨の間を力強く何度も連続して5回たたきます。

お知らせ：窒息の場合も含め、小児や成人の救命処置に関しては、日本ACLS協会 (<http://www.acls.jp/>) にアクセスしていただくトレーニングコースの受講申し込みが出来ます。



統計情報

当院の職員数について

Voiceでは、これまで「部署のご紹介」コーナーにて院内各部署の人員や職務内容を紹介してまいりました。今回の統計情報では、病院全体の職員数、人員配置をまとめましたので、御覧になってください。

日本では20床以上の診療用ベッドを有する施設が病院と認定されており、その中には医師、看護師といった様々な国家資格を持つ者が専門職に従事しておりますが、それぞれの医療機関の性格によって、人員配置が微妙に異なります。いずれの病院においても最も大人数を占めるのは病棟で働く看護職ですが、当院では現在のルールの中、最もハードルが高い基準である7対1看護体制(※1)を以って手厚い看護を差し上げております。

また甲状腺疾患診療には特殊な臨床検査、放射線検査が要されますので、他の医療機関に比べ臨床検査技師、放射線技師が圧倒的に多く配置されております。院内で正確な処方実践できるよう、あえて院外薬局(※2)を持たず、自院内に薬剤師を配置。管理栄養師は入院、外来患者様を問わず独自の栄養指導を行っております。

医師を中心としたこれらの診療スタッフと、役割を細分化した管理部門が緻密な連携を保ちながら職員全員が丸となって「甲状腺を病む方々のために」日々、精進しておりますので、どうぞご安心ください。

※1 「7対1看護体制」では、一般病棟における看護師などの看護職員の配置が、夜間・休日も含め、平均して看護師1名に対して7名の患者様を担当させていただいております。

※2 院外薬局では、病院から発行された処方箋によって処方を行いますが、一般的に院内薬局と比べて割高になることがあります。当院では、甲状腺疾患の薬の副作用・禁忌等豊富な情報に基づき、患者様の様態を電子カルテで確認しながら処方を行っています。

伊藤病院 部署別人数

部署	人数
医師(常勤)	17名
外来	22名
看護師 病棟	32名
手術室	11名
看護補助(病棟)	4名
医局秘書	4名
薬剤師	8名
診療情報管理室	4名
カルテ管理室	2名
臨床検査室	26名
放射線管理室	7名
医療相談室	2名
臨床栄養室	2名
医事室	23名
事務室	7名
システム管理室	1名
広報室	1名
合計	173名

2008年9月現在

防災訓練について

当院は東京都の災害時後方医療施設に指定されています。医療施設としては当然ですが、災害発生時には、患者様の安全確保を始めとして、被災者へ医療活動を行える体制を整える必要があります。けがの程度によって治療の優先順位を決め(トリアージ)、治療するとともに、他の医療施設と連携をはかって重症者の搬送なども行わなければなりません。また、平時より災害発生時に備えて医療機材・医薬品及び非常食などを備蓄しています。

これらのことがスムーズに行えるよう、年1回、全部署合同の防災訓練を実施しています。今年は9月4日に実施し、人工呼吸・心臓マッサージや、AEDを使用した訓練を行いました。



診察室が明るくなります

2F1~9診察室の窓ガラスへの遮光フィルム貼付工事を9月に行いました。

診察室のカーテンを開けても、このフィルムによって患者様のプライバシーが保護されますので、太陽光が入る明るい診察室となりました。また、有害な紫外線もカットしますので、お肌にも安心して診察を受けていただけます。



外部からは写真のように診察室の中が見えなくなっております。

国際医療福祉大学からの実習生

当院は、国際医療福祉大学3年生の実習病院として毎年実習生を受け入れています。

今年も、8月4日より約1ヶ月間、2名が当院で実習をいたしました。同大学は、医療・福祉分野の総合教育施設として1997年に栃木県大田原市に開校されました。中でも医療経営管理学科は、我が国初の学科として設立され、今日の医療には欠かせない経営分析・診療情報管理などの分野の優れた人材を育てています。

8月4日から4週間実習をさせていただきました。

初めのうちは、不安や緊張もあったのですが、職員の皆さんが優しく、また熱心に指導して下さったので、4週間の実習がとても有意義なものとなりました。各部署の見学や業務の体験を通して、学校で勉強しているだけでは分からないこと、イメージしにくいことを実際に現場で働く方々から教えていただき、とても貴重な体験をすることができました。4週間本当に世話になりました。ありがとうございました。



国際医療福祉大学
医療福祉学部
医療経営管理学科
3年 瀧澤満洋

1ヶ月の実習を通して学校では学ぶことのできない様々なことを学ぶことができました。実際に現場で行っている診療の流れや各部署の役割、他部署との連携など、この実習ならではの経験ができました。また医療では患者さんの不安を取り除くことが大切であり、そのことを実感できた実習でした。

今後、様々なことを学んでいく上で今回の実習で得ることができた事を生かせるような勉強をしていき、残りの大学生活を有意義にできるよう努力していきたいです。

今回の実習では各部署の方々にお忙しい中ご指導いただき、本当にありがとうございました。



国際医療福祉大学
医療福祉学部
医療経営管理学科
3年 外鋸麻友美

薬剤 Q&A 第11回 バセドウ病治療薬(その3)

Q バセドウ病の治療になぜヨードの薬を使うのですか？

A ヨードは甲状腺ホルモン合成の材料になりますが、多めにヨードを摂取すると甲状腺ホルモンの分泌を抑えるため血液中の甲状腺ホルモンを低下させる働きがあります。

甲状腺機能亢進状態の程度が著しく、急いで甲状腺ホルモンを下げたいときや抗甲状腺薬(メルカゾール・チウラジール・プロパジール)が副作用で使用できないときにこのヨード薬を使います。

当院で使用するヨード薬には、ヨウ化カリウム丸50mg(日医工、

コードとして38.5mg)やヨウ化カリウム液(院内製剤、コードとして1滴中10mgに調整)があります。

即効性があり副作用も少ないのですが、通常2週間から6ヶ月くらいで「エスケープ現象」が生じ効果が減少することで再び甲状腺ホルモンが上昇してしまうことがあり、長期的な治療には向いていません。

バセドウ病の治療の際に、薬の効き目が悪くなるという理由でヨードを制限する施設もあるようですが、治療のためにヨードを使用しますので、指示通り服用してください。

表紙no写真

「La Festa Mille Miglia 2008」

今回の表紙の写真は2008年10月11日に開催されたLa Festa Mille Miglia 2008からのスナップ写真です。

このクラシックカーのイベントは『古いものに敬意を』『いくつになっても心・少年』『イベントに参加したすべての人々と友情の輪を広げる』の3つの基本精神を主旨として1997年に誕生しました。毎年、明治神宮からスタートし、裏磐梯など決められた1000マイルのルートをたどり、4日をかけて横浜元町にゴールします。最近では沿道で熱心に声援を送る人々の数も延べ100万人近くに達するそうです。参加者の平均年齢は50歳を超えるそうですが、夢と浪漫と情熱にあふれた素敵なクラシックカーの祭典です。



編集後記

今年も12月に入り、2008年も残すところ1ヶ月となりました。表参道の櫛もすっかり葉を落とし、外の風も冷たくなり、冬の訪れを感じる今日この頃です。皆さんは今年1年どのような年だったのでしょうか？私事ではありますが、今年伊藤病院に入職して過ごした1年はあるという間でしたが、職場の皆さんや家族、友人に感謝する1年でもありました。2007年の1年間を表す文字として『偽』という漢字が発表されていましたが、今年は何の漢字が選ばれるのでしょうか。できればみんなが気持ちよく1年を締めくくることができるようなものを選ばれるといいのですが...

来年度もみなさんにとって良い1年でありますように、心よりお祈り申し上げます。
(阿部)

甲状腺疾患書籍のご案内



「よくわかる
甲状腺の病気」
著者：伊藤公一
定価：1,360円(税込)
発行：主婦と生活社



「専門医が答える
Q&Aバセドウ病」
著者：伊藤公一
定価：1,470円(税込)
発行：主婦の友社



「甲状腺の
病気の治し方」
監修：伊藤公一
定価：1,260円(税込)
発行：講談社



「甲状腺の病気
バセドウ病・橋本病・
甲状腺腫瘍ほか」
監修：伊藤公一
定価：1,470円(税込)
発行：主婦の友社

★いずれの書籍も伊藤病院1F売店で販売しております。ぜひ、ご利用ください。

発行 2008年12月1日発行 第24号 伊藤病院広報誌委員会

ITO
HOSPITAL
伊藤病院

〒150-8308 東京都渋谷区神宮前4-3-6
TEL : 03-3402-7411
FAX : 03-3402-7415
URL : <http://www.ito-hospital.jp>